



校報 ひたみちっ子

校 訓

「強く 賢く 美しく」

浜坂南小学校第33号

令和5年9月26日

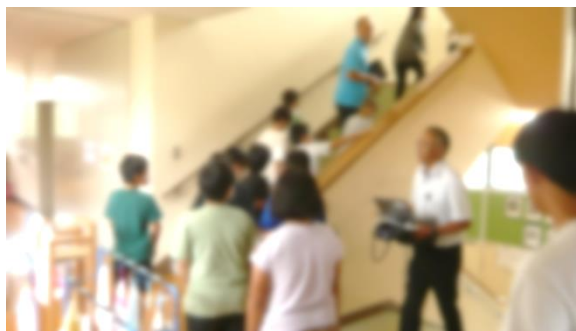
水害から命を守るために… ～避難訓練(洪水)～

9月22日(金)、洪水発生を想定した避難訓練を行いました。

「おはしもて」の約束

- ・「お」…おさない
- ・「は」…走らない
- ・「し」…しゃべらない
- ・「も」…もどらない
- ・「て」…低学年を守る

教頭先生が、「洪水の危険性があります。避難してください。」と放送されてから、全員が学校の高い所、3階に避難完了するまでに約3分30秒かかりました。子どもたちは、先生の言われることをよく聞いて、「おはしもて」の約束を守って、素早く安全に避難できたと思います。



3階(高い所)に避難する子どもたち

避難完了後は、リモートで教頭先生のお話を聞いたり、神奈川県が作成した「風水害における避難 かなかなかぞく51話」という動画を視聴したりして、安全な避難の仕方について学びました。



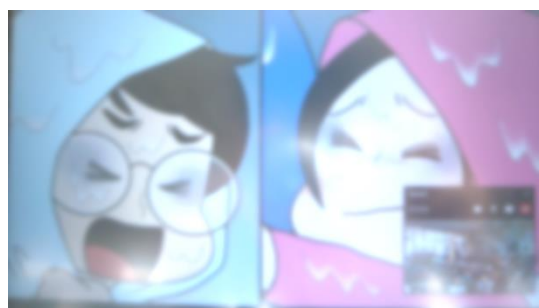
1年生と6年生



3年生と4年生



2年生と5年生



動画を視聴

災害・洪水はいつどこで起こるか分かりません。大きな洪水が起こった時、どうやって安全に避難するか、普段からそのことを考えておく必要があります。

実は、ずっと以前にこの新温泉町でも大きな洪水が起こったことがあります。

1990年9月19日、台風19号による大雨のため、久斗川が氾濫し、大きな洪水が発生しました。久斗川周辺の多くの家が浸水し、たくさんの人々が避難しました。二日市にある浜坂病院も1階がすべて水につかり、入院していた人はみんな上の階に避難したそうです。4kmもあった堤防を修理するのに、なんと6年間もかかったそうです。

ここ最近も、「地球温暖化」の影響もあってか、地球環境が大きく変化し、全国各地で毎年のように、異常気象による自然災害が発生し、多くの方が亡くなっています。決して「他人事」ではありません。

もし大きな洪水が起こったら、今日学んだことを思い出して、素早く安全な所に避難するようにしなければなりません。

子どもたちが家にいる時に大きな洪水が起こるかも知れません。もし大きな洪水が起こったら、どのように安全な場所に避難するかについて、ぜひご家庭でも話し合ってみてください。

チャレンジ！ ～「駅伝練習」スタート～

9月25日(月)、「駅伝練習」がスタートしました。

10月15日(日)、「岸田川駅伝競走大会」が浜坂サンビーチの周回コースで開催される予定です。今年は計15名もの子どもたちが参加してくれることになりました。

「がんばれー！」

「あと〇周！」

「いいぞ!その調子！」

「ラストー！」

途中で、しんどくなっても、歯を食いしばって走り続けました。

まわりの人の声援も響きました。

そして、グラウンドのトラック10周、みんな最後までがんばって走り切りました。

この「チャレンジ！」が、子どもたちの力をさらに伸ばしていきます。大会本番まで、練習を積み重ね、当日は全力が発揮できますように、皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

